



川崎重工業株式会社 車両カンパニー 川重車両コンポ株式会社

〒652-0884 神戸市兵庫区和田山通 2 丁目 1 番 18 号 Tel.078-682-3111(代表)
http://www.khi.co.jp/rs/index.html
●設立/1896年10月15日 ●連結従業員数:34,605人(2016年3月31日現在)

【活用のポイント】

- 配膳管理支援

導入機種:AsReader ASR-010D
導入時期:2016年8月



国産化第 1 号蒸気機関車や日本初のアルミ車両をはじめ、鉄道史に残る数々の名車両を製造してきた鉄道車両製造のトップメーカー、川崎重工車両カンパニー様。現場からの改善提案を受けて、バーコードを活用した部品配膳の管理システムを構築。その登録端末として AsReader をご採用頂きました。

コスト・操作性・汎用性の三点で選んだ結果が AsReader



ICTソリューション部 西川浩司様
ICTソリューション部 宇都宮理人様
川重車両コンポ株式会社 男谷勇輔様

課題

- 部品の配膳に関して、従来は部品組立担当者が手入力により配膳依頼表を作成し、配膳担当者に依頼を行う業務フローだった。その際、入力ミスや伝達ミスが度々発生し、改善が急務となっていた。
- 現場からは、「ポケットに入るような小さいもの」「首から下げてもストレスが掛からないもの」という要望があり、機能性・操作性の面からも最適な端末を探していた。

ソリューション

- AsReader で、部品組立担当者が部品伝票のバーコードを読み取り、配膳管理システムに登録。配膳者はフォークリフトに乗ったまま iPad でシステムに登録された配膳依頼を確認し、部品を配膳する。

効果

- 配膳依頼表を作成していた時に比べ、誤入力や伝達ミスが激減。現場の負担が大幅に減り、業務効率が向上した。

今後の展開

- iOS の機能であるカメラや Mail などを社内でのコミュニケーションツールとして活用するとともに、AsReader を活用した更なる業務の効率化に繋げたい。

AsReader. とは?

iPhone/iPod touch に装着するだけで、スマートデバイスが持つ機能をそのまま活かせる強力なハンディターミナルです。



現場の声

今までは、作業者が管理者に報告する時に間違った情報の伝達でミスをして依頼するケースも有ったんです。でも、AsReader を導入することで、現場で、その場で、配膳依頼出来る様になり、現物を見ながら配膳依頼する事によって間違いとか誤配膳というのが全く無くなりましたね。

【この導入事例は、2017年1月現在の情報に基づいています】